

全国大会好成績で市長表彰

蒲郡市 相撲・生田さん、ボクシング・佐藤さん



蒲郡市は、市立大塚小学校5年の生田かこさんと第一学院高校豊橋キャンパス1年の佐藤風紗さんを市長表彰した。【林大二朗】

生田さんは9月に新潟県で開かれた「第4回わんぱく相撲女子全国大会」の新潟しばた大会の個人戦で3位に入賞した。柔道やラグビーの練習の傍ら、岡崎市の相撲教室に通っている。

大会は全国から62人が出場した。生田さんは足取りや上手投げなどで順調に勝ち進み、準決勝で岩手県の選手に寄り切りで負けた。3位決定戦ではすくい投げで茨城県の選手に勝った。

佐藤さんは9月、群馬県で開かれた「第3回全日本マスボクシング選手権大会」の「高校生女子160ポンド超の部」で2位に輝いた。実戦をイメージし、互いのパンチが当たらない距離で寸止め打ち合う。五井町の「山下ボクシングジム」に通い、毎回2時間の練習メニューに取り組んでいる。

大会は佐藤さんのほかに岩手や埼玉、茨城、群馬の各県から4人が表彰状を持つ佐藤さん。蒲郡市役所で



出場。順調に勝ち上がったが、決勝で群馬県の選手に惜しくも敗れた。

鈴木寿明市長は27日に生田さんに、28日に佐藤さんに表彰状を贈った。生田さんは「来年は相撲を本格的に学び、

鈴木市長から表彰状を受け取る生田さん

全国大会に挑戦したい」と話した。佐藤さんは「苦手のガードを克服し、次は全国チャンピオンを目指します」と誓った。